

【日の出入り・月の出入り表】

2017年 7月

提供:国立天文台

日	日の出 時:分	南中時 時:分	高度 度	日の入り 時:分	月の出 時:分	月の入り 時:分	月齢 12:00	備考
1	5:16	12:24	79.9	19:34	12:33	0:08	7.0	上弦 月と木星が接近
2	5:16	12:25	79.8	19:34	13:29	0:41	8.0	半夏生(太陽黄経100° ※1)
3	5:16	12:25	79.8	19:34	14:23	1:14	9.0	
4	5:17	12:25	79.7	19:34	15:17	1:48	10.0	地球が遠日点を通過 木星が東矩※2
5	5:17	12:25	79.6	19:34	16:10	2:23	11.0	
6	5:18	12:25	79.5	19:34	17:03	3:01	12.0	
7	5:18	12:26	79.4	19:34	17:54	3:42	13.0	七夕 小暑※3 月と土星が接近
8	5:19	12:26	79.3	19:33	18:44	4:26	14.0	
9	5:19	12:26	79.2	19:33	19:31	5:14	15.0	満月
10	5:20	12:26	79.0	19:33	20:15	6:06	16.0	冥王星が衝※4
11	5:20	12:26	78.9	19:33	20:57	6:59	17.0	
12	5:21	12:26	78.8	19:32	21:36	7:55	18.0	金星とヒアデス星団が接近
13	5:22	12:26	78.6	19:32	22:13	8:52	19.0	
14	5:22	12:26	78.5	19:32	22:48	9:50	20.0	
15	5:23	12:27	78.3	19:31	23:24	10:49	21.0	
16	5:23	12:27	78.2	19:31	--:--	11:50	22.0	
17	5:24	12:27	78.0	19:30	0:00	12:52	23.0	海の日 下弦
18	5:25	12:27	77.8	19:30	0:39	13:56	24.0	
19	5:25	12:27	77.6	19:29	1:21	15:02	25.0	夏の土用(太陽黄経117° ※1)
20	5:26	12:27	77.5	19:29	2:08	16:09	26.0	朝、月によるアルデバランの食
21	5:26	12:27	77.3	19:28	3:01	17:15	27.0	
22	5:27	12:27	77.1	19:28	4:00	18:17	28.0	
23	5:28	12:27	76.9	19:27	5:03	19:13	29.0	新月 大暑※5
24	5:28	12:27	76.7	19:26	6:09	20:04	0.7	
25	5:29	12:27	76.4	19:26	7:15	20:49	1.7	夕方、月による水星の食
26	5:30	12:27	76.2	19:25	8:20	21:29	2.7	
27	5:30	12:27	76.0	19:24	9:22	22:06	3.7	
28	5:31	12:27	75.8	19:24	10:21	22:41	4.7	火星が合※4
29	5:32	12:27	75.5	19:23	11:19	23:14	5.7	
30	5:33	12:27	75.3	19:22	12:15	23:48	6.7	水星が東方最大離角※6
31	5:33	12:27	75.1	19:21	13:09	--:--	7.7	上弦

* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しております。

※1 太陽黄経...春分は0°、夏至は90°、秋分は180°、冬至は270°

※2 地球から見た外惑星と太陽とのなす角が90°になることを「矩」といい、太陽から東に90°離れるのが「東矩」、西に90°離れるのが「西矩」です。東矩のときは夕方、西矩のときは明け方南の空で見えやすくなります。

※3 二十四節季の一つ 意味:暑気に入り梅雨の明けるころ。

※4 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」といいます。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり、「衝」の時最も近くなります。内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」があります。

※5 二十四節季の一つ 意味:夏の暑さが最も極まるころ。

※6 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。